委員協議会だより

議会は、休会中も、常任委員会の所管区分ごとに構成されている委員協議会を開催して市側の説明を受け、市政に関する自主的な調査・研究を行っています。委員協議会は、定例月議会の前に開催されるのが通例ですが、緊急に開催されることもあります。

総務委員協議会　5月28日

委員長…鍜治谷知宏　委員…松岡ちひろ、番匠映仁、木村亮太、
副委員長…加藤　治　岩本優祐、田中優子、有山正信

（1）枚方市のＳＤＧｓの取り組みについて　企画政策室
（2）令和３年度　枚方市駅周辺再整備の進捗と今後の予定について　市駅周辺等まち活性化部

教育子育て委員協議会　5月31日

委員長…上野尚子　委員…前田富枝、野口光男、八尾善之、
副委員長…門川紘幸　小池晶子、丹生真人

（1）臨時保育室（待機児童用保育室）の設置について　私立保育幼稚園課、公立保育幼稚園課、保育幼稚園入園課
（2）幼稚園給食のモデル実施について　公立保育幼稚園課
（3）新しい学校づくりについて　新しい学校推進室
（4）第４次枚方市子ども読書活動推進計画について　中央図書館

市民福祉委員協議会　6月1日

委員長…藤田幸久　委員…堤　幸子、田口敬規、野村生代、
副委員長…泉　大介　西田政充、大地正広

（1）ひらかた権利擁護成年後見センターの設置について　健康福祉総務課
（2）新型コロナワクチン接種に関する取り組みについて　新型コロナワクチン接種対策室

建設環境委員協議会　6月2日

委員長…広瀬ひとみ　委員…長友克由、漆原周義、妹尾正信、
副委員長…奥野美佳　岡市栄次郎、一原明美、山口　勤

（1）一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直しについて　環境政策室
（2）東部清掃工場焼却施設長寿命化第１期工事（基幹的設備改良事業）及び定期補修工事の実施について　施設管理室（東部清掃工場担当）
（3）開発事業等の基準等の見直しにかかるパブリックコメントの実施について　開発調整課、みち・みどり室
（4）建築基準法関係規定の一部改正に伴う手数料の設定等について　審査指導課
（5）都市計画道路長尾杉線整備工事について　道路河川整備課
（6）鏡伝池緑地（市民の森）の指定管理について　みち・みどり室
（7）都市公園有料施設の指定管理について　みち・みどり室
（8）岡東町自動車駐車場の指定管理について　交通対策課

新型コロナ感染症に係る追加対策
一般会計補正予算(第４号)を可決

議会は、6月25日の本会議で、「令和3年度一般会計補正予算（第4号）」を原案のとおり、満場一致で可決しました。

この補正予算は、新型コロナ感染症に係る追加対策の補正を行うもので、歳入歳出それぞれ22億3894万円を増額するものです。

歳入の主な補正内容は、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援支給事業費補助金4億6029万円、財政調整基金繰入金8億7195万円などです。

歳出の主な補正内容は次のとおりです。

▼新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金事業経費（新型コロナ感染症の影響による生活困窮者に対し自立支援金を支給）…4億6029万円
▼感染拡大防止対策事業費（学校園、保育所等における新型コロナ感染拡大防止対策として、①従事者への抗原検査キットの配布、②従事者へのＰＣＲ検査の強化、③感染防止対策備品の購入）…6945万円
▼飲食店等感染症対策備品購入補助事業費（新型コロナ感染症対策に取り組む飲食店等への支援として、府の支援対象外である感染防止対策備品の購入費用を補助）…600万円
▼プレミアム付商品券事業費（市内店舗への支援や地域の消費喚起としてプレミアム付商品券を発行するための経費。非課税世帯等には無償配布）…7億4250万円
※1万円未満四捨五入

QA 本会議 質問と答弁

生活に困窮する世帯へ途切れのない支援を

質問 長引くコロナ禍で生活に困窮する世帯への国の支援金事業について、対象者と申請窓口を聞く。なお、コロナ禍において引き続き途切れのない支援を要望する。

答弁 府社会福祉協議会による支援金等の貸付け制度のさらなる利用ができない世帯が対象で、単身の場合、月収が12万2000円以下など収入や資産の要件がある。窓口は市社会福祉協議会とする。

子どもや教職員の命を守る対策を

質問 学校園や保育所等への抗原検査キットの配布や、ＰＣＲ検査の経費拡充を行う目的を聞く。

なお、子どもや教職員の命を守るため、しっかりとした対応を要望する。

答弁 子どもたちの安全、安心の確保と、陽性者を確認した場合の早期対応につなげるため、同キットを配布する。また、クラスター防止の観点から、ＰＣＲ検査の対象者を拡充することとした。

検査配布 原キット 学校園等で陽性判明対応に変更は

質問 学校園等に抗原検査キットを配布するというが、陽性者が出た場合の対応に変更があるのか。

なお、医学的事実に基づき、感染拡大防止に努めるよう要望する。

答弁 これまでと変わらず、濃厚接触者だけでなく、陽性者と接触した職員や子どもにＰＣＲ検査を行う。また、職員1人でも陽性が判明し臨時休業等となった場合、当該施設全職員の検査を行う。

プレミアム付商品券 個店にも効果のある事業の実施を

質問 個店での使用が16%にとどまった昨年度のクーポン券事業の課題を踏まえ、個店にも効果のある商品券事業の実施を要望してきたが、今回どのように対応するのか。

また、商品券の販売箇所が6か所と少ないため、増設すべきではないか。

答弁 商品券には中小店専用券を入れ、中小店の利用率を30%以上とする。また、販売箇所の増設は実行委員会で検討していく。

飲食店等感染症対策備品補助対象とした理由は

質問 飲食店等が感染症対策で導入するサーキュレーターと非接触型消毒液ディスペンサーの購入費用を、市の補助対象とした理由について聞く。

なお、コロナ禍の影響を受け危機的な状況にある飲食店等を守るため、さらなる取組を要望する。

答弁 他市で補助対象となっている感染症対策備品のうち、効果が期待できるとの保健所の助言等も踏まえ、対象とした。

プレミアム付券 商品 引換券送付に当たり個別事情への対応は

質問 困窮世帯への配慮として、非課税世帯等にはプレミアム付商品券の引換券を無償で世帯宛に送付するという。ＤＶ等の事情により手元に届かないおそれのある人や、世帯を別にしていないが別々に送付してほしいという人へはどのように対応するのか。

答弁 やむを得ない事情により異なる住所に住む人などには、事情を考慮し、個別に対応していく。

プレミアム付商品券 ＬＩＮＥの利用促進を

質問 今回の商品券事業は、昨年度のクーポン券事業をどのように課題整理し、施策につなげたのか。

なお、商品券の申込みにＬＩＮＥを活用するというが、市の公式アカウントとひもづけ、広く利用を促すよう要望する。

答弁 個店への効果が限定的だった点を踏まえ、商店街等の実態を把握する市商業連盟を実行委員会に加え、個店での使用を促す専用券も発行する。

プレミアム付券 商品 無償配布の対象者等情報は市で取扱いを

質問 商品券を無償配布する対象者など、生活状況等に関わるセンシティブな情報は、実行委員会に委ねず市が取り扱うよう業務の切り分けが必要と考えるが、見解を聞く。

答弁 実行委員会事務局を市商工振興課内に設置する等、コンプライアンスの観点から問題ないと判断した。事業実施に当たっては、市と同等のセキュリティーポリシー等を適用し、適切に執行する。

コロナ対策 財政調整基金の活用 事業内容等の精査は

質問 新型コロナ感染症対策に財政調整基金を活用するというが、目標残高の約70億円は維持できるのか。たとえ同対策への活用でも、事業内容等を精査した上で判断すべきだが、見解を聞く。

答弁 国の交付金により、同基金の残高は約100億円を見込む。活用に当たっては、必要性や緊急性、事業内容について精査を行い、残高の状況を見極めつつ判断している。

連携施設の確保に係る特例基準を見直し
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に関する条例の一部改正を可決

議会は、6月11日の本会議で、「枚方市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正」案を原案のとおり、賛成多数で可決しました。

今回の改正は、国の基準の見直しに伴い、地域型保育事業を利用する児童の卒園後の受皿を提供する連携施設として、3歳以上の保育認定子どもの定員を定める国家戦略特区小規模保育事業所を追加するものです。

QA 本会議 質問と答弁

保護者のニーズ踏まえ預かり保育の充実を

質問 新たに連携施設を追加するというが、現状2歳までの小規模保育施設等を利用している児童の卒園後について聞く。

なお、卒園後に幼稚園を利用する保護者から、夏休み期間等に預け先に困ったという声を聞く。

答弁 卒園児の約4割が保育所、約6割が幼稚園を利用している。

特区小規模保育事業 積極的な実施の予定は

質問 今回の条例改正で、3歳以上の保育認定子どもを預かる、いわゆる特区小規模保育事業を実施する施設が連携施設となることができるという。現在、市内で同事業を実施する施設はないが、今後、積極的に実施していく予定はあるのか。

答弁 同事業は特例的な措置であり、通園先に幼稚園という選択肢があるため、直ちにこの特例の適用は予定していない。

普及に多額の税を投入する一方、暮らしが厳しい世帯に負担を求めるこの制度は、市民理解が得られないと意見しておく。

答弁 改正後は、国の定めに基づく徴収金となり、市の手数料減免は適用されなくなる。なお、減免に関する今後の取扱いは国から示されていない。

幼稚園にこうしたニーズを伝え、預かり保育のさらなる充実を要望する。

手数料条例の一部改正を可決
マイナンバーカードの再交付等事務に関する文言を削除

議会は、6月11日の本会議で、「枚方市手数料条例の一部改正」案を原案のとおり、満場一致で可決しました。

今回の改正は、法整備に伴い、マイナンバーカードの再交付等事務に係る手数料の額を国の機構が定めることとなったため、市で定める手数料の額を削除するものです。

QA 本会議 質問と答弁

暮らしが厳しい世帯に負担を求める制度は疑問

質問 今後、市民がマイナンバーカードを再発行する際の影響を聞く。

なお、国は同カードの

なお、施行日は3年9月1日です。

職員定数条例の一部改正を可決
機構改革に伴い教育委員会の職員定数を見直し

議会は、6月11日の本会議で、「枚方市職員定数条例の一部改正」案を原案のとおり、満場一致で可決しました。

今回の改正は、機構改革に伴い、実数と定数に差が生じている教育委員会の職員定数を431人以内から359人以内に見直すものです。

QA 本会議 質問と答弁

職員の適正配置を欠く機構改革の影響を懸念

質問 今回の改正で、教育委員会の職員定数を見直す理由を聞く。

なお、本来、適正配置されるべき職員が機構改革で不足する問題について、行政運営や危機事象への対応に与える影響を懸念すると意見しておく。

答弁 この2年間の機構改革において、70人規模の職員が教育委員会から市長部局へ移った結果、職員定数との差が約20%生じたためである。

北河内夜間救急センター設置条例の一部改正を可決
名称と位置を変更

議会は、6月11日の本会議で、「枚方市北河内夜間救急センター設置条例の一部改正」案を原案のとおり、満場一致で可決しました。

今回の改正は、北河内夜間救急センターの移設に当たり、名称と位置を変更するものです。

変更後の内容は次のとおりです。

■名称…北河内こども夜間救急センター
■位置…禁野本町2丁目14番16号

なお、施行日は3年9月1日です。

9月1日移設予定の北河内こども夜間救急センター
（枚方市医師会館1階）

QA 本会議 質問と答弁

市立病院等と連動した医療ゾーンの整備を

質問 北河内夜間救急センターを市立ひらかた病院の隣接地に移すことで、連動した医療提供が図れると認識しているが、名称変更に至る経緯を聞く。

なお、保健所機能を集約する保健センターとの連携等、当該地域の医療ゾーンの整備を要望する。

答弁 小児専門であることを明確にするため、名称にこどもを加えることを北河内7市長で構成する協議会を経て決定した。

専決事項の報告を聴取
損害賠償額の決定など3件

議会は、6月11日の本会議で、3件の専決事項の報告を聴取しました。

報告は、塵芥収集車や公用車による車両損傷事故に伴う損害賠償額の決定や、留守家庭児童会室保育料請求事件における訴えの提起に関するものです。

QA 本会議 質問と答弁

運転者とともに同乗者も事故防止に努める取組を

質問 今回の事故は公用車の後退時に車と接触したもので、これまでも同様の事故が発生しているが、原因は何と考えるか。

なお、同乗者も誘導方法を習得し、運転者とともに事故防止に努める新たな意識改革を実現させる取組を強く要望する。

答弁 運転者が後方確認を怠り運転操作を誤ったことが原因であり、同乗者が降車し誘導しなかったことも要因と考える。

庭室 家会 守童 留児 保育料の減免等手続の簡素化を

質問 通常、留守家庭児童会室の保育料の支払いが困難となった場合、どのような手続があるのか。

なお、同室の諸手続は窓口申請であり、書類の簡素化や電子化などに早急に取り組むよう要望する。

答弁 生活保護受給世帯等が対象の減免措置があり、毎年度、窓口での申請が必要である。また、減免対象外の場合は、窓口や電話で後日納付や分割納付の相談に応じている。

東部清掃工場に関する2件の工事請負契約締結を可決
・第1期工事（基幹的設備改良事業）
・令和3年度定期補修工事

議会は、6月11日の本会議で、①「東部清掃工場第1期工事（基幹的設備改良事業）請負契約締結」議案及び、②「令和3年度東部清掃工場定期補修工事請負契約締結」議案を、それぞれ原案のとおり、満場一致で可決しました。

本2件は、①東部清掃工場焼却施設長寿命化総合計画に基づき、焼却施設の延命化を目的とした機器の更新及び灰溶融炉の停止に伴う改修、②同計画及び関連法令に基づき、焼却施設の安全かつ安定的な稼働を維持するため、設備の定期補修を行うものです。

■契約金額…①37億9500万円、②4億9082万円
■工期…①7年12月31日まで、②4年3月15日まで

QA 本会議 質問と答弁

最大限のコスト削減で効率的、効果的な運営を

質問 東部清掃工場における長寿命化総合計画第1期工事の一部を定期補修工事と同時に実施するという。全体費用を抑えることが重要と考えるが、定期補修工事のコスト削減の取組を聞く。

なお、最大限のコスト削減で、効率的、効果的な施設運営を要望する。

答弁 精密機能検査等を踏まえた適切な時期での工事実施や、直接工事費等の精査を実施し取り組む。

可決した意見書（要旨）

議会は、6月25日の本会議で、2件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは…市の公益（市民の日常生活にかかわる公共の利益）に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

政府は、左記の措置を講じるよう強く求めます。

記

1. 情報端末の利活用、個人情報の取扱いなど、教育デジタルトランスフォーメーションに対応する教職員研修の在り方について検討を進めること。
2. システム等の整備や情報端末の定期更新など、教育デジタルトランスフォーメーションに関する学校教育予算の充実、確保とその在り方について検討を進めること。
3. 様々な情報端末、デジタル教科書及び個人認証システムの互換性を確保するための統一規格について検討を進めること。
4. よく聞き、よく読み、よく書くなどの生涯学び続けるための基本的な学ぶスキルを身につける上で、紙媒体の活用と対面学習の併用を検討すること。

〈提出先〉総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、デジタル改革担当大臣

性犯罪に関する刑法規定の見直しを求める意見書

国会及び政府は、左記の措置を講じるよう強く求めます。

記

1. 強制性交等罪の暴行、脅迫に係る要件を見直し、被害者が恐怖等により抵抗できない場合や被害者が若年者である場合等に適切な処罰が行われるよう、抜本的な刑法改正を行うこと。
2. 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの整備促進、支援員の育成、財政支援を行うとともに、警察への届けの有無に関係なく、適切かつ十分な被害者支援を行う体制を整える性暴力被害者支援法を制定すること。
3. 夫婦間での性被害や、男性・ＬＧＢＴ被害者がワンストップ支援センターを利用できるよう周知を図り、適切に対応すること。

〈提出先〉衆議院議長、参議院議長、法務大臣、男女共同参画担当大臣

9月定例月議会　9月9日から開催

日程はこちら（随時更新）

詳しい日程は、9月2日の議会運営委員会で決定します。

編集後記

じりじりと照りつける太陽が夏本番を感じさせる季節となりました。暑さの厳しい日が続きますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

今年も新型コロナ感染対策でマスクを着用して過ごすことが多いですが、水分補給を小まめに行い、冷房中であっても換気を行いながら体調管理に十分お気をつけください。

さて、今号では、6月定例月議会の内容を中心に掲載しました。

枚方市議会報は、各会派から選出した委員で構成する議会報編集委員会で協議・決定した編集基準に基づき編集しています。

御意見、御感想がありましたら、市議会事務局までお寄せください。

議会報編集委員会
委員長…有山正信
副委員長…岩本優祐
委員…松岡ちひろ、加藤治、番匠映仁、門川紘幸、一原明美